

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サンリヤン小戸	階数	地上12階
建設地	福岡県福岡市西区小戸4丁目1555	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域・準工業地域、法22	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	0時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2017年11月15日
敷地面積	3,350 m ²	作成者	株式会社アトム建築設計室
建築面積	929 m ²	確認日	
延床面積	7,635 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.2

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.4

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.1

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項

総合		その他
特になし		特になし
Q1 室内環境	特になし	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	特になし	Q3 室外環境 (敷地内)
Q3 室外環境 (敷地内)	特になし	
LR1 エネルギー	特になし	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	特になし	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	特になし	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される